

さんいく

題字「さんいく」は、元賛育会後援会名誉会長故湯浅恭三氏の筆です

賛育会後援会だより 2021年2月号・第102号

賛育会後援会事務局・〒130-0012 東京都墨田区太平3-17-8 TEL 03-3622-7614・編集発行者 木村 庸五

チャリティコンサート in 長野中止のご報告とお礼

賛育会後援会長 木村 庸五

遅ればせながら、新年あけましておめでとうございます。

日頃より、賛育会後援会の活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年 11 月 26 日に実施予定でした「賛育会豊野事業所復興支援チャリティーコンサート in 長野」につきましては、138 名の方々から総額 3,637,588 円にのぼる協賛寄付を賜り、深く感謝申し上げます。

しかし、残念ながら、このコンサートは、新型コロナウイルス感染拡大により直前になって開催中止を余儀なくされました。昨年 11 月第 2 週に入り、長野県でも新型コロナウイルスの感染が拡大し、11 月 14 日に長野県全域に「新型コロナウイルス注意報」が出され、特に長野市を含む長野圏域の感染警戒レベルが、14 日に「レベル 4」となり、「新型コロナウイルス特別警報」が発出されたため、やむなく開催中止といたしました。



一昨年 10 月の台風 19 号の被災以降、豊野事業所とともに様々な困難を乗り越えてきた地域の皆さんに、音楽を通して癒しと安らぎの時を共有させていただきたいという想いと、今までのご支援に感謝し、今後も豊野事業所の働きにご支援をいただきながら共に手を携えて復興にあたっていきたいという願いを込めて、コンサートの準備を進めてまいりましたが、苦渋の決断をせざるを得なくなってしまいました。

ご寄付を下さった皆さまやご来場を予定されていた皆さまには、多大のご迷惑をおかけいたしましたことを心よりお詫び申し上げます。ご入金いただきましたご寄付につきましては、皆さまのこころざしが活かされるように、賛育会豊野事業所の復興支援寄付として、施設復旧及び被災地振興に用いさせていただきます。

コンサートは中止となりましたが、豊野事業所復興と地域への支援につきましては引き続き全力で取り組んでまいります。

チャリティーコンサート in 長野 会計報告

会計報告がまとまりましたので、心より感謝をもって報告させていただきます。この協賛寄付は豊野事業所の復興支援に充てさせていただきます。

贊育会は、これからも人々の心に届く保健・医療・福祉・保育を実践してまいりたいと存じます。更なるご指導、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

<会計報告>

収益金は、豊野事業所の復興支援に用いさせていただきます。

収 入	3, 637, 588 円
	・協賛寄付
支 出	295, 200 円
	・印刷費
	・通信費・交通費他
収益金	3, 342, 388 円



大谷康子さんからのメッセージ



一昨年の豪雨での被災、またコロナ禍、ほんとうに大変なことです。

豊野のみなさまに私もお会いしてヴァイオリンを奏でることで少しでもお役に立ちたいです。

今回コンサートが中止という決定でとても残念でした。何とか少しでも感染拡大を防いで、近いうちに「音楽の力」をお届けしたいと思います。

私は贊育会の理念に大変共鳴しています。大変な中で前向きに進んでいらっしゃるみなさまを本当に尊敬します。

ソーシャルディスタンスで離れがちですが、「心は近く！」がんばっていきましょう。

私はテレビで毎週音楽を届けています。音楽を聴きたくなったら、ご覧くださいね♪(BS テレビ東京 毎週土曜日 8時～8時半 「おんがく交差点」)

直にヴァイオリンを聴いていただけるときを祈りつつ。

大谷 康子

豊野事業所復興支援コンサート in 長野 協賛寄付者一覧（敬称略、順不同）

【法人・企業・学校・教会等】

(株)エヌコム	医療法人草思会 錦糸町クボタクリニック	さんいく保育園職員一同
社会福祉法人横浜YMCA福祉会	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)	マルコメ(株)
(有)エースプリント	日本基督教団 長野教会	社会福祉法人稻田会 ワークセンターYUI
狹・小野グローカル法律事務所	長野ワイズメンズクラブ	(株)三井住友銀行 錦糸町法人営業部
愛一工業(株)	坂田建設(株)	豊野 大倉区
(有)カイ・エタニティー	三協エアテック(株)	(有)フォーテック
(株)柴橋商会	玉川学園薬局 金井店	(株)海野製蠅
(株) 西野医科器械	小宮創建エンジニアリング(株)	ベルメディカルケア(株)
中越クリーンサービス(株)	日清医療食品(株) 東京支店	キングラン・メディケア(株)
サンエス警備保障(株)	医療法人おぶせの里クリニック	KDDI(株)
(株)ハーバーウエルスマネジメント	白十字(株)	豊野地区住民自治協議会
ミツワ医理科器械社	丸十ペーカリー	大王製紙(株)
日本海綿業(株)	松澤印刷(株)	双日インシュアランス(株)
ヒオキ楽器	(株)遠興	相模トライアム(株)
長野朝日放送(株)	豊野 豊野区	リスクコンサルティングファーム
浦安工業(株)	(株)オリハラ	(株)フジタ 東京支店
(株)LSIメディエンス	上水内歯科医師会	イワツキ(株)
医療法人社団 相明会岩本歯科医院	食力の会	スズキ(株) 東京直納
(株)しなのき書房	(株)エム・アイ・シー	信濃化学工業(株)
第一法規(株)	(株)ヘルスケア	(株)アベックス 京浜東海支社
大日本法令印刷(株)	東洋リネンサプライ(株)	横浜YMCA学院専門学校 作業療法科
太平三丁目町会	(株)ベビーリース	日本給食設備(株)
日本ゼネラルフード(株)	ダイキンエアテクノ(株)	(株)大塚商会
相良清風園 職員一同	(株)ヤマシタ	浜電工業(株)
東京リネンサービス(株)	(株)シンクロアンド	(株)ハマビ
御菓子処 花岡 長野店	(株)奥野設計	(株)ナリコマエンタープライズ
torantoroa33	(株)中島薬局	(株)アマノ
公益社団法人 東京YMCA	損害保険ジャパン(株)	ソフトバンク(株)
鈴木興産(株)	(有)坂本建設	酒井医療(株)長野営業所
豊野 石区	(株)フレーベル館	さんいく保育園有明 職員一同
コイケ酸商(株)	(株)東基	メディカル・データ・ビジョン(株)
(株)サニクリーン甲信越	ゑびらや	(株)オキシロインターナショナル
東海機材(株)	社会福祉法人グリーンアルム福祉会	特定非営利活動法人 長野県歯科衛生士会
(有)春木屋	東海ビル管理(株)	新渡戸文化短期大学 生活学科食物栄養専攻

【個人】

愛智 直行	町田 貴志	森本 丘利	堀家 土郎	鬼塚 弘通	島田 茂
柳沼 恵一	川越 厚	石川 一博	堀家 世司	中山 和夫	倉田 俊彦
尾田 悅子	樺澤 直子	宮本 義彦	多羅沢朋美	石原 浩司	濱田 邦夫
西原 良信	中野 清史	柴田 光昭	中里 敦	宮坂 芳文	落合 輝子
西原寿美子	山上 哲生	清水袈裟雄	小林 茂	森川めぐみ	武藤かづ子
阿部 豊	古田 和彦	寺尾 尚	花岡 佑美	小泉 典章	

皆様のお支えに感謝いたします

2020年（9.25～12.10） 豊野復興募金・賛育会全般・後援会会費納入者 *敬称略、順不同

【法人・企業・学校・教会等】

(株)ナショナル・コンサルティング・サービス	(有)春木屋	(株)アドバンス中部サービス
中野文具店 中野雅章	医療法人社団相明会	(有)大正胞衣社
横川三丁目町会婦人部	静岡銀行 御前崎中央支店	(有)山三商事
(有)有田	東京墨田看護専門学校	(株)ハマビ
土屋メディカル(株)	学校法人豊野学園 理事長 山岸建文	原口塗装(株)
信濃化学工業(株)	医療法人花と実 栗の木診療所	池新田モータース(有)
(株)ライズビルマネジメント	飯綱町社会福祉協議会	東海清風園
(株)産業プランディング	横川五丁目東部町会	日本キリスト教社会事業同盟
日本基督教団 長野教会 婦人会	日本基督教団 軽井沢南教会	
マイホーム新川	学校法人立志舎	
日本基督教団 長野教会	長野リネンサプライ(株)	

【個人】

山添 仰	関 日出夫	元井須美子	寺内 和代	菅野 好彦	辻 徳一	武市 海里
山崎 晴子	関口 哲生	原 研治	柴沼 明	西山 恒八	田村 つね	武知鱗次郎
市川 寿江	丸目 陽子	原田 學	柴田 和子	西田千佐子	田中 久子	武田すぎ子
大橋 祐治	岩井 薫生	古賀 節彦	若松 英士	青本 健作	田中 敬子	服部 知子
大口 邦雄	岩見 宣治	古谷とき子	勝田いつ子	青木 譲	田中 昇次	服部万里子
大島 誠	吉岡 直人	五十嵐 滋	小川 美奈	石沢千恵子	田中富美江	福永 隆
任田 保史	吉松 久子	五十嵐美奈	小島 和雄	川上 岳	渡辺 賴勝	福岡 正淑
萩ノ谷克範	吉田 美香	後藤 文夫	小野 敏晴	川邑 恵子	島根 延一	平川 惠一
萩原 幾江	久保 新一	甲田 勉治	小林 明彦	倉智 和子	島崎 巍	並木 信一
阿形 操	鈴木キクエ	高橋 千明	小高 春代	足立 文子	島村美由紀	片岡 大造
安川 末吉	鈴木なみ子	黒川 次郎	松井まつゑ	村松 信子	島田 宗洋	片桐 佳子
安田恵美子	鈴木 友子	黒川 純	松岡 宏明	大内 康平	島田 茂	宝諸 啓司
安藤 三郎	濱田 清志	黒木 洋子	松村 隆	大和 貴明	湯原 征子	峯岸 幸子
安藤美智子	濱田 邦夫	今村 清子	松田 実	谷原 英子	藤井 衛	北川 達三
井田 和恵	高橋ピン子	佐久間春枝	沼田 榮子	谷口 博大	藤永 敬士	北澤 直美
磯谷由紀江	高沼 陽司	佐藤幾洋子	上野 直之	谷川 悅子	藤田 寿彦	堀 茂雄
稻本 佑子	高本 真一	佐藤 茂美	上柳 昭治	谷川 弘子	藤本 博己	堀内 京子
羽生 隆司	高崎 良子	佐藤 由貴	新井 悟	池田 治子	藤澤 正子	本城 智子
雨宮美枝子	二神 康郎	佐藤 葉子	新妻 輝男	竹内 智明	徳武 邦雄	本多 大地
永松 紀義	大屋 守央	砂永 恒子	新妻 隆子	中山 仰	内山 幸雄	木村 愛子
遠藤 仙子	久保田きみ子	細谷 精一	新里 好子	中村 基信	内藤セツコ	木村 英基
横井 貴広	宮原 守男	細田 牧子	森山 薫	中村 淑子	楠川 徹	木村真由美
横江 勇一	牛島 和夫	坂根 慶子	森重 勝	中島 清	萩原 盛雄	野原 健治
横江美江子	橋爪 長三	三浦 美紀	森本 裕子	中島 誠	白井 克子	由良 幹子
横山 実	橋本アサ子	三隅 順子	神谷 幸男	中平多恵子	八島 茂	落合美恵子
岡田 節子	橋本 章	三枝 紀子	神庭 重信	中野ヒロ子	八木はるみ	林 国進
岡本 謙一	橋本 徹	三沢 友子	神田 喜一	中野 晋	八木 義人	林 平八郎
河原崎正好	橋本 透	三谷 久夫	針谷 保	長谷川 隆	八木橋幸子	山口 直樹
河野 通久	金子 清	三田 幸子	須江みのり	長島 章	飯田 昭子	山口 滿雄
垣内 史堂	金谷 直政	山下 孝子	水上 智代	塚本 英夫	富子 久夫	
間宮 淳子	金谷 利三	揚 志成	杉本 理恵	塚本 浩巳	富田万智代	

*2020年9月25日～12月10日 募金・寄付・後援会会費納入総額 5,981,505円（内豊野復興募金 3,330,697円）でした。皆様のご支援に心から感謝申し上げます。

*2020年4月から賛育会への入金日で処理をしておりますので、2020年12月10日までに寄付いただいた方で今回記載がない場合があります。ご了承ください。

より深くなった地域との絆

～被災から復興への取り組みの中で～

一昨年の被災からの復興の中で、豊野事業所は地域の方々と協力して様々なことに取り組んできました。中止になったチャリティコンサートでしたが、実行委員にも多くの地域関係者が加わってくださいました。この地域との絆こそがこれから豊野事業所の発展を支える大きな力になることでしょう。

今回は、コンサートの実行委員でもあった、堀田実さん（豊野地区住民自治協議会会長）に手記をお寄せいただきました。

「妹を救ってくれた賛育会」

豊野地区住民自治協議会会長 堀田 実

戦後まもなく豊野に賛育会病院はできた。まだ豊野も日本中も貧しかった。我が家も貧しい農家だった。当時の農作業は重労働で休むこともできず、母は私の兄を流産してしまった。私の妹の出産も季節的に忙しかった。このままではまた流産しかねないと母は賛育会病院に入院することになった。今でこそ病院で出産することなど当たり前だが、当時とすれば貧しい農家にはめずらしいことだった。ほとんど自分の家で出産する時代だった。お蔭で妹は無事産まれ、賛育会さんに救っていただいた。



それ以来70年余り経って、今ではまた、私の母も妻の母も90歳をこえてデイケア・デイサービスなどの賛育会の介護施設にお世話になっている。母は今でもたまに妹の出産で入院したことを話すことがある。貧しかったが、「リンゴ農家だったからリンゴを隠してもって入院した。魚屋さんの奥さんが羨ましかった」とつぶやく、でもわずかな入院生活がホッとして楽しかったようだった。

賛育会は豊野にしっかりと根を下ろして私たちは毎日お世話になっている。なくてはならない存在で住民は頼りにしている。しかし病院と介護施設の外にいろいろなことをやってくださっていることはわりと知らなかつた。

昨年の台風被災後から職員の方々が地域支援活動をしてくださいました。トラックなどで片付け作業から個別訪問・相談など専門性を活かした活動まで本当によくやっていただきました。しかも自ら被災されていながら地域のために今でも支援してくださっています。地域は”おんぶにだっこ”されて甘えていますが、このことで豊野と賛育会さんが「顔の見える関係」になったと思います。本当にありがとうございます。そしてまたこれからもよろしくお願いします。

賛育会を支えてくださっている皆様からのメッセージ ～励まし、期待、祈り、思い～

月本昭男さん



*賛育会の設立母体である東京大学学生キリスト教青年会（YMCA）の理事長

賛育会が誕生した1918年は、吉野作造が民本主義（デモクラシー）を唱えた年でもありました。吉野はその社会形態として、唯物的社会主義を否定し、キリスト教に基づく「人道的社会主义」を将来に展望しました。その具体的実践の一つが賛育会の事業だったのです（『日本史研究』687号〔2019.11〕43頁）。

その母体となったのは、吉野が長らく理事長を務めた東大学生基督教青年会（YMCA）でした。以来、同青年会の先輩方が陰に陽に賛育会を支えてこられました。そこには「この最も小さき者にしたこととは、私にしたのである」とのイエスの言葉の実践があり、キリスト教信仰に根差した人道主義がありました。

一昨年、千曲川氾濫による豊野事業所が甚大な被害をこうむりましたが、賛育会がこの試練を乗り越え、これまでと同じく、多くの方々の祈りと奉仕に支えられ、次の百年に向けて、「地の塩」としてのはたらきを続けてくださることを念じてやみません。

水上智代さん

*賛育会理事の方が在籍している教会の同じ教員の方です。豊野事業所の被災を知り、深く思いを寄せられ、ほぼ毎月定期的に募金をしてくださっています。

主の御名を賛美いたします。

私は、病院の作業所で毎日働いています。このような私が賛育会の方々と交わることができることを嬉しく思っています。

聖書には、信者になった者たちは皆一緒にいて、一切のものを共有していた。そして資産や持ち物を売っては、それぞれの必要に応じて皆で分配していたとあります。これが募金をしようとした私の心の動機です。

これからは雪も降り寒い日々が続きますが、心と体をあたたかくしてお過ごしください。

豊野事業所が完全に復興し、ご利用者の方々、職員の方々にお支えがありますようにお祈りいたします。

編集後記

人と人との接触に多くの制限がある状況下、「傍らに寄り添う」とはどういうことか。入院や、入所したら面会がかなわない。近くで目と目を合わせて、笑顔でゆっくり語り合うことも難しいことが多い。それを仕方ないと諦めず、その中で「心を寄せていくこと」を追い求めたい。寄稿の中にそのヒントがあるように思う。感謝。（Y.N.）